



ごあいさつ

安城市は、昭和27年に県下13番目、人口3万7千人の市として誕生しました。かつては「安城が原」と呼ばれ不毛の地であった安城は、先人たちのたゆまぬ努力により日本デンマークと謳われるほどの農業先進都市となり、その後は自動車製造業をはじめとする世界的なものづくり産業の集積地域に位置する優れた立地を活かし、産業都市へと発展いたしました。今日では、都市と田園のバランスが取れた、18万人を超える市民が暮らす快適なまちとなりました。

また、平成28年度からスタートした第8次総合計画では、健康であり幸せでありたいという市民共通の願いを受け、目指す都市像を「幸せつながる健幸都市 安城」と定めました。今後も市民一人ひとりが生活の豊かさとともに幸せを実感できるまちづくりを進めます。

この市勢要覧は、市の施策や各分野で活躍される市民の頑張る姿を紹介しています。本市の現状をご理解いただき、さらなる本市発展へのご協力をお願い申し上げます。

安城市長 神谷 学



Greetings

Anjo City was established in 1952 as the 13th city of Aichi Prefecture. The city developed from an advanced agricultural city, which was called the "Denmark of Japan", to an industrial city.

We set a goal to make Anjo a "Kenkoutoshi" (a city where people can live in good health and happiness). Toward this goal, we are promoting city development so that each resident can feel happiness combined with a high quality of life.

Gaku Kamiya, Mayor of Anjo City